

授業改善推進中期プラン 国語〔中学校第1～3学年〕

昭島市立 瑞雲 中学校

学年等		項目	内容
令和3年度 第1学年	令和3年10月	学習に関する生徒の実態・課題	○授業では、指示をよく聞き、課題に前向きに取り組むことができている。定期考査や漢字の小テストに向けても自分なりに準備し、粘り強く取り組む生徒が多い。 ▲文章から明確な根拠を挙げて読み取ることや自分の考えを分かりやすく伝えることに課題がある。
		教科で身に付けさせたい資質・能力	①文章から必要な情報を読み取る力 ②自分の考えを適切な言葉で表現する力
		具体的な授業改善の方策	①さまざまな問題の形式での演習を行うことで、問題の意図を理解して文章から答えの根拠となる情報を読み取る経験を積ませる。 ②文章中の言葉の意味や文法事項を繰り返し確認することで、言語に関する基礎知識の定着を図り、文章の構成力や語彙力を高める。
	年度末	第1学年における生徒の達成度と第2学年に向けての課題	○接続語や指示語に着目しながら、文章の構成を理解して読む力を高めることができた。 ○課題に対して答えの根拠となる文を明確にして考える力を高めることができた。 ▲自分の考えを分かりやすい言葉で構成し、表現する力は十分ではなく、次年度の課題である。
令和4年度 第2学年	令和4年10月	学習に関する生徒の実態・課題	○問題演習において発問の内容を理解し、適した答え方ができる生徒が昨年より増えた。 ▲作文への抵抗感が強い生徒が多く、時間内に書き上げることができないことに課題がある。
		教科で身に付けさせたい資質・能力	①作文の基礎基本となる文法・語彙に関する知識 ②文章の構成力
		具体的な授業改善の方策	①一文がどのように構成されているのか、文と文のつながりがどうなっているのかなど、1年生の復習も含め学習し、理解を深める。 ②教科書の本文の構成を分析することを通して、分かりやすい文章とは何かを学び、自分の文章構成に生かすよう促す。支援が必要な生徒には、構成の型を示す。
	年度末	第2学年における生徒の達成度と第3学年に向けての課題	○物語や説明的文章など内容に応じて、登場人物の心情や筆者の考えを捉える力が向上した。 ○問題を理解し、適切な形式で答えることができるようになった。 ▲自分の考えをもっているにもかかわらず分かりやすい言葉で表出できないことが課題である。
令和5年度 第3学年	令和5年10月	学習に関する生徒の実態・課題	○自分の考えを自分の言葉や文章で表すことができる。 ▲文章の構成力
		教科で身に付けさせたい資質・能力	①基礎基本となる文法・語彙に関する知識 ②文章の構成力
		具体的な授業改善の方策	①一文がどのように構成されているのか、文と文のつながりがどうなっているのかなど、1年生の復習も含め学習し、理解を深める。 ②教科書の本文の構成を分析することを通して、分かりやすい文章とは何かを学び、自分の文章構成に生かすよう促す。支援が必要な生徒には、構成の型を示す。
	年度末	中学校3年間のまとめ	

授業改善推進中期プラン 数学〔中学校第1～3学年〕

昭島市立瑞雲中学校

学年等	項目	内容
令和3年度第1学年	令和3年度	学習に関する生徒の実態・課題 ○授業規律がしっかり守られていて、習熟度別少人数では標準コース・基礎コースに別れ、基礎コースを少人数にすることにより、より細かい手立てができるような体制を築いた。
	10月	教科で身に付けさせたい資 授業規律を守り、基礎学力を身に付けさせたい。試験では最後まであきらめずに書く力を身に付けさせたい。途中の過程を大切に自分でじっくり考えて解答を導き出すことや
	10月	具体的な授業改善の方策 定期考査の振り返りを振り返りシートで確かめられるようにし、間違えた個所を間違いなおしノートに書き直し、授業内容の理解を深め、内容を定着させる。定期考査だけではなく、家庭学習においても間違い直しノートを活用していく。
	年度末	第1学年における生徒の達成度と第2学年に向けての課題 ○当初の計画通り、習熟度別少人数の基礎コースを少人数にすることにより、より丁寧な指導をすることができた。また授業規律を守らせることにより、授業に集中させることができた。 ▲授業中は理解している問題を定期試験になるとミスが目立ち、計算においてはケアレスミスがあるため、今後も丁寧に指導を継続していく。
令和4年度第2学年	令和4年度	学習に関する生徒の実態・課題 ○昨年度同様、習熟度別少人数では標準コース・基礎コースに別れ、基礎コースを少人数にすることにより、より細かい手立てができるような体制を築いた。 ▲2学年になって教員によって授業態度を変える課題が出た。また授業中は解けてい
	10月	教科で身に付けさせたい資 まず昨年度できていた授業規律を守ることを徹底させたい。その上で基礎学力、特に家庭学習に力を入れ、定期考査では努力した成果を発揮させてあげたい。また昨年度同
	10月	具体的な授業改善の方策 昨年度同様、定期考査の振り返りを振り返りシートで確認、分析し、何処を間違えたのか、どうして間違えたのか、次間違えないためにはどうすればよいのかを考えさせる。また今年度も間違いなおしノートに書き直し、授業内容の理解を深め、内容を定着させる。定期考査だけではなく、家庭学習においても間違い直しノートを活用を徹底してい
	年度末	第2学年における生徒の達成度と第3学年に向けての課題 ○習熟度別少人数では標準コース・基礎コースに別れ、基礎コースを少人数にすること、更にTTを入れることにより、基礎クラスでは細かく指導が行き届くことができた。 ▲今年度も間違い直しノートの定着とテストの振り返りに力を入れたが、その場しのぎになっていて自分の分析ができていない課題が残った。
令和5年度第3学年	令和5年度	学習に関する生徒の実態・課題 全国学力調査の結果では、全国平均と同じポイントで、都平均を3ポイント下回った。領域別にみると、C 関数では、全国平均、都平均を上回っている。B 図形では全国平均は上回ったが、都平均を下回っている。A 数と式、D データの活用の領域では全国平
	10月	教科で身に付けさせたい資 ・基礎的・基本的な課題を確実に解く力。 ・既習事項を応用させて、発展的課題を解決する力。
	10月	具体的な授業改善の方策 全国学力調査の結果からも、データの活用を苦手になっている生徒が多いので、基礎・標準・発展クラスでレベルに応じた課題を与え、解けた充実感を与えさせ、苦手意識をまずは払拭させることから始める。グループで話し合わせたり、他者の意見をもとに再考したりすることを取り入れて、データの活用についてじっくり考えさせることで思考力・判断力を身に付けさせる。
	年度末	中学校3年間のまとめ

授業改善推進中期プラン **国語**〔中学校第1～3学年〕

昭島市立 瑞雲 中学校

学年等		項目	内容
令和3年度第1学年	令和3年10月	学習に関する生徒の実態・課題	○音読やワークシートの記述など、どの活動にも前向きに一生懸命取り組む生徒が多い。 ▲文章の構成やその場に適した言葉遣いに関する知識が十分でないため、分かりやすい
		教科で身に付けさせたい資	①国語力の基礎基本となる漢字・語句・文法に関する知識 ②適切な言葉遣いや分かりやすい構成ができる文章力
		具体的な授業改善の方策	①漢字練習ノートを毎時間5分ずつ取り組ませ、週1回確認テストを行うことで定着度を高める。語句・文法は、文章中の語句の意味を確認したり、文法事項の演習をしたりすることで理解を深める。 ②200字程度の短い作文から取り組ませることで、作文への抵抗感を減らす。構成は型を示し、それにしたがって自分の意見を述べる練習を行う。
	年度末	第1学年における生徒の達成度と第2学年に向けての課題	○漢字の読み書きや基本的な文法事項をおおむね習得することができた。 ○問題を理解して適切な形式で答える力が高まった。 ▲文章例がない状態で自力で文章を書くことが難しい生徒が多いのが課題である。
令和4年度第2学年	令和4年10月	学習に関する生徒の実態・課題	○漢字練習やワークシートの記述、少人数の話し合い活動など、どの活動にも前向きに一生懸命取り組む生徒が多い。 ▲文章の構成やその場に適した言葉遣いに関する知識が十分でないため、分かりやすい
		教科で身に付けさせたい資	①国語力の基礎基本となる漢字・語句・文法に関する知識。 ②主体的に話し合いに参加する態度。
		具体的な授業改善の方策	①漢字練習ノートを毎時間10分ずつ取り組ませ、3回に1回、確認小テストを行うことで定着度を高める。語句・文法は、文章中の語句の意味を確認したり、文法事項の演習をしたりすることで理解を深める。 ②200字程度の短い作文から取り組ませることで、作文への抵抗感を減らす。構成は型を示し、それにしたがって自分の意見を述べる練習を行う。
	年度末	第2学年における生徒の達成度と第3学年に向けての課題	
令和6年度第3学年	令和6年10月	学習に関する生徒の実態・課題	
		教科で身に付けさせたい資	
		具体的な授業改善の方策	
	年度末	中学校3年間のまとめ	

授業改善推進中期プラン 数学〔中学校第1～3学年〕

昭島市立瑞雲中学校

学年等	項目	内容
令和3年度第1学年	学習に関する生徒の実態・課題	○生徒は落ち着いていて、真面目に授業に取り組む生徒が多い。 ▲基礎クラスでは、宿題や課題の取組に対して、意欲的にできない生徒もいる。忘れ物をしても気にならない生徒もいる。基礎学力の定着が不十分な生徒の家庭学習の習慣
	教科で身に付けさせたい資	・課題に対して、意欲的に取り組む力。 ・諦めずに、最後まで取り組む姿勢。
	具体的な授業改善の方策	・授業の始めに既習事項の確認を行い、授業が理解しやすいように配慮すると共に、授業の中でも常に復習を取り入れていく。 ・宿題を計画的に取り組ませ、既習事項の確認と家庭学習の定着を図る。 ・生徒の状況を把握し、生徒の力量に応じて課題の適正化を図る。 ・少人数クラスによる、生徒の状況に合ったよりきめ細やかな指導の実施。
	第1学年における生徒の達成度と第2学年に向けての課題	○授業規律や提出物への働きかけなどはできた。 ▲基礎学力の定着が不十分な生徒の家庭学習の習慣化が未だに定着していないことが課題である。
令和4年度第2学年	学習に関する生徒の実態・課題	○発展クラスの生徒は落ち着いていて、真面目に授業に取り組む生徒が多い。 ▲標準クラスでは、宿題や課題の取組に対して、意欲的にできない生徒もいる。忘れ物をしても気にならない生徒もいる。それまでに習った事柄などの定着度が悪い生徒が自ら復習して出来るようになる学習能力が低い。
	教科で身に付けさせたい資	・課題に対して、意欲的に取り組む力。 ・諦めずに、最後まで取り組む姿勢。
	具体的な授業改善の方策	・授業の始めに既習事項の確認を行い、授業が理解しやすいように配慮すると共に、授業の中でも常に復習(場合によってはかなり前に習った事柄の復習)を取り入れていく。 ・ワークの学習などを丁寧に、計画的に次につなげるような力を付けさせていく。 ・生徒の状況を把握し、生徒の力量に応じて課題の適正化を図る。 ・少人数クラスによる、生徒の状況に合ったよりきめ細やかな指導の実施。
	第2学年における生徒の達成度と第3学年に向けての課題	
令和6年度第3学年	学習に関する生徒の実態・課題	
	教科で身に付けさせたい資	
	具体的な授業改善の方策	
	中学校3年間のまとめ	

授業改善推進中期プラン **国語**〔中学校第1～3学年〕

昭島市立 瑞雲 中学校

学年等		項目	内容
令和3年度第1学年	令和3年10月	学習に関する生徒の実態・課題	○大半の生徒は授業に向かう態度を整え、課題に集中して取り組むことができている。 ▲一部、集中できず話したり離席する生徒がいる。忘れ物をする生徒も多い。漢字や作文など書くことに関しての課題がある生徒が多い。
		教科で身に付けさせたい資	・課題に対して集中し、意欲的に取り組む力。 ・思考を表現する力。
		具体的な授業改善の方策	・個人の時間とペアもしくはグループの時間をうまく配置しメリハリのある授業を行う。 ・作文やスライドなど様々な方法で思考を視覚化し表現する練習を行う。 ・情報の整理の方法をいくつか紹介し、生徒自身にあった方法を探す時間を設ける。 ・授業の冒頭5分間の漢字練習・テストを行う。
	年度末	第1学年における生徒の達成度と第2学年に向けての課題	
令和4年度第2学年	令和4年10月	学習に関する生徒の実態・課題	
		教科で身に付けさせたい資	
		具体的な授業改善の方策	
	年度末	第2学年における生徒の達成度と第3学年に向けての課題	
令和7年度第3学年	令和6年10月	学習に関する生徒の実態・課題	
		教科で身に付けさせたい資	
		具体的な授業改善の方策	
	年度末	中学校3年間のまとめ	

授業改善推進中期プラン 数学〔中学校第1～3学年〕

昭島市立瑞雲中学校

学年等		項目	内容
令和3年度第1学年	令和3年10月	学習に関する生徒の実態・課題	○基本的に落ち着いて授業に取り組めていて、素直な、聞く姿勢はある。 ▲基礎クラスでは、宿題や課題の取組に対して、意欲的にできない生徒もいる。忘れ物をしていても気にならない生徒が多く、家庭学習の習慣化が定着していない。小学校の内容
		教科で身に付けさせたい資	・課題に対して、意欲的に取り組む力。 ・諦めずに、最後まで取り組む姿勢。
		具体的な授業改善の方策	・宿題を毎日計画的に取り組ませ、既習事項の確認と家庭学習の定着を図る。 ・授業の始めに既習事項の確認を行い、授業が理解しやすいように配慮すると共に、授業の中でも常に復習を取り入れていく。 ・生徒の状況を把握し、生徒の力量に応じて課題の適正化を図る。 ・少人数クラスによる、生徒の状況に合ったよりきめ細やかな指導の実施。
	年度末	第1学年における生徒の達成度と第2学年に向けての課題	
令和4年度第2学年	令和4年10月	学習に関する生徒の実態・課題	
		教科で身に付けさせたい資	
		具体的な授業改善の方策	
	年度末	第2学年における生徒の達成度と第3学年に向けての課題	
令和6年度第3学年	令和6年10月	学習に関する生徒の実態・課題	
		教科で身に付けさせたい資	
		具体的な授業改善の方策	
	年度末	中学校3年間のまとめ	